



TITLE:

基研短期研究会「複合系における 動力学の新展開」

AUTHOR(S):

CITATION:

基研短期研究会「複合系における動力学の新展開」. 物性研究 1995, 63(5): 530-531

ISSUE DATE:

1995-02-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/95482>

RIGHT:

基研短期研究会

「複合系における動力学の新展開」

(1995年1月18日受理)

プログラム

9月6日(火)

10:00-10:10

早川 尚男 (東北大理) はじめに

10:10-10:55

松川 宏 (阪大理) 「摩擦という物理現象」

10:55-11:40

新上 和正 (ATR光電波研)、平野 元久 (NTT境界研)
「摩擦の動力学」

11:40-12:20

奥蘭 透 (お茶の水女大理) 「フォーム系のレオロジー」

13:50 - 15:30

ポスター発表者全て 講演要旨 (各5分) 下記番号順に発表

15:40-18:00

<ポスターセッション> (会場: 小講義室 1-10 / コロキウム室 11-16)

- 1) 西成 活裕、矢嶋 徹 (東大工)
「プラズマにおける高次元局在構造とその安定性について」
- 2) 大内 克哉 (神戸芸工大)、藤坂 博一 (九大理)、江上 邦博 (千葉商短大)
「非対称Swift-Hohenbergモデルにおける局在パターン」
- 3) 小川 淳司、福井 一仁、原田 義文 (福井大工)
「二成分混合流体のベナール対流における局在対流運動」
- 4) 坪田 誠 (東北大流体研)
「超流動ヘリウムにおける量子渦の運動」
- 5) 坪田 誠 (東北大流体研)
「液体窒素中におけるレーザー生成気泡の挙動 --あまりに過激な蒸発--」
- 6) 大内 則幸 (東大教養)
「砂漠における Morphological dynamics」
- 7) 那須野 悟 (九工大工)
「非平衡系におけるBloch壁の運動と曲率効果」
- 8) 櫻井 建成、三池 秀敏、横山 悦郎 (山口大工)
「BZ反応系における加速する伝搬波とその解析」
- 9) 狐崎 創 (京大理)
「fingering pattern での粗視化されたfrontの成長」
- 10) 中沢 初美、関本 謙 (名大工)
「ゲル化を伴う相分離過程での相秩序構造の形成」
- 11) 古川 浩 (山口大教育)
「架橋がある高分子ブレンドの初期相分離の理論」
- 12) Qui Tran-Cong、原田 あすか (京都工繊大)
「光架橋した2成分高分子混合系に見られる秩序化現象」
- 13) 櫻井 伸一 (京都工繊大)
「ポリマーフィルム表面におけるパターン形成」
- 14) 森河 良太 (東京薬科大生命科学)
「不純物を含んだ膜のシミュレーション」
- 15) 清水 雄一郎 (東工大理)
「Sand Pile modelのシミュレーション」
- 16) 小野 いく郎 (東工大理)
「界面での競合する相互作用による凝集体の形態変化」

9 月 7 日 (水)

- 9:00-9:40
増田 富士雄 (阪大理) 「波と流れが複合した場にできるリップル」
- 9:40-10:00
遠藤 徳孝 (阪大理) 「浮遊する碎層粒子の粒径分布」
- 10:20-11:00
藤川 重雄 (富山県大工) 「相変化現象のミクロとマクロの接合における問題点」
- 11:00-11:30
安井 久一 (早大理工) 「泡の動力学に与える水の蒸発、凝縮の効果」
- 1:00-1:15
早川 尚男 (東北大理) 「何故 今 ソリトンか」
- 1:15-2:15
矢嶋 徹、西成 活裕 (東大工) 「高次元ソリトン/Davey-Stewartson方程式の
摂動と数値計算」
- 2:30-3:10
太田 隆夫 (お茶の水女大理)、栄 伸一郎 (横浜市大理)
「散逸項をもつ KdV 方程式のパルス間相互作用」
- 3:10-3:40
小林 亮 (龍谷大理工)、早瀬友美乃、太田隆夫(お茶の水女大理)
「Self-organized Pulse Generator」
- 4:00-4:40
花村 栄一 (東大工) 「励起子凝縮体のソリトン伝播」
- 4:40-5:20
長谷川 晃 (阪大工) 「光ソリトンの応用面から見た新しい理論展開」
- 5:40-6:00
金子 邦彦、Frederik Willeboordse (東大教養)
「オープンフロー系のパタンダイナミクス」
- 6:00-6:20
水口 毅 (東北大通研) 「内部自由度を持つ界面の運動」

9 月 8 日 (木)

- 9:00-9:50
好村 滋行 (京大理) 「膜問題の現状」
- 10:10-11:00
佐野 雅己 (東北大通研) 「乱流中に現われる長距離秩序」
- 11:00-11:50
藤 定義 (京大理) 「熱対流系の発達した乱流 -- 複合乱流」
- 11:50-12:30
阪口 秀 (神戸大農) 「粉状体に見られる乱流的な振る舞いとその影響因子」
- 1:30-3:30
<乱流をめぐる総合討論>
(基調講演 各 20 分)
柳田 達雄 (東工大理) 「乱流のモデル化/熱対流への構成的アプローチ」
佐々 真一 (東大教養) 「コメント/乱流中の秩序に絡む諸問題」
田口 善弘 (東工大理) 「乱流に中身はあるか？」
(討論)
パネリスト: 講演者 3 名 および 佐野 雅己 (東北大理)、藤 定義 (京大理)、
金子邦彦 (東大教養)